



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月12日

上場会社名 ニッパツ（日本発条株式会社） 上場取引所 東
コード番号 5991 URL <https://www.nhkspg.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長執行役員 （氏名）上村 和久
問合せ先責任者 （役職名）企画管理本部IR・広報部部长 （氏名）橘 和子 TEL 045-786-7513
半期報告書提出予定日 2025年11月13日 配当支払開始予定日 2025年12月2日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	393,930	0.7	18,534	△19.2	19,833	△26.5	13,906	△35.5
2025年3月期中間期	391,230	8.0	22,949	188.6	26,972	43.8	21,545	50.1

（注）包括利益 2026年3月期中間期 11,860百万円（△45.7%） 2025年3月期中間期 21,823百万円（△38.5%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	68.58	—
2025年3月期中間期	99.77	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	696,718	425,000	58.8
2025年3月期	696,340	423,172	58.5

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 409,677百万円 2025年3月期 407,679百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	30.00	—	39.00	69.00
2026年3月期	—	33.00			
2026年3月期（予想）			—	33.00	66.00

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 2025年3月期期末配当金の内訳 普通配当 33円00銭 特別配当 6円00銭

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	800,000	△0.2	47,000	△9.9	53,000	△8.6	40,000	△17.0	196.15

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社 (社名) NHKオートモーティブコンポーネンツインディア社、除外 1社 (社名) —

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期中間期	231,066,144株	2025年3月期	231,066,144株
-------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2026年3月期中間期	28,472,182株	2025年3月期	27,140,318株
-------------	-------------	----------	-------------

③ 期中平均株式数 (中間期)

2026年3月期中間期	202,776,566株	2025年3月期中間期	215,940,705株
-------------	--------------	-------------	--------------

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(セグメント情報等の注記)	9
(参考情報)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(重要な後発事象の注記)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当社グループの主要な事業分野であります自動車関連市場においては、国内の自動車生産台数は3,978千台で前年同期比0.3%の増加、北米(米国・カナダ)においては5,997千台で前年同期比4.5%の増加、中国では15,431千台で前年同期比17.4%の増加、タイでは759千台で前年同期比0.3%の増加となりました(いずれも台数は各拠点の決算期に応じた集計)。

もう一方の主要な事業分野であります情報通信関連市場につきましては、HDD(ハードディスクドライブ)の世界生産台数は前年同期比で減少しましたが、データセンター向け高容量HDDが増加したことで、当社の主力製品でありますサスペンションの総需要は増加しました。

以上のような経営環境のもと、売上高は393,930百万円(前年同期比0.7%増)、営業利益は18,534百万円(前年同期比19.2%減)、経常利益は19,833百万円(前年同期比26.5%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は13,906百万円(前年同期比35.5%減)となりました。

セグメントの状況は以下のとおりです。

[懸架ばね事業]

懸架ばね事業は、日本国内での需要減少があったものの、タイにおける原材料及び諸資材価格上昇分の製品売価への転嫁が進んだことや一部車種の台数増加により、売上高は83,014百万円(前年同期比0.6%減)、営業利益は300百万円(前年同期は営業損失652百万円)となりました。

[シート事業]

シート事業は、国内及びタイでの日系メーカー減産影響や北米の車種・品種構成の変化等により、売上高は142,003百万円(前年同期比5.9%減)、営業利益は2,028百万円(前年同期比63.1%減)となりました。

[精密部品事業]

精密部品事業は、データセンター向け高容量HDDの需要の増加によりHDD用機構部品の売上数量が増加し、またインドの子会社を連結範囲に加えたことで、売上高は50,812百万円(前年同期比2.0%増)となりました。一方、米国追加関税の先行負担の影響や固定費の増加等により、営業利益は1,312百万円(前年同期比23.2%減)となりました。

[DDS事業]

DDS事業は、データセンター向け高容量HDDの需要は増加し、HDD用サスペンションの売上数量は前年同期比で増加したものの、固定費の増加や為替の影響等により、売上高は60,040百万円(前年同期比15.5%増)、営業利益は12,063百万円(前年同期比4.4%減)となりました。

[産業機器ほか事業]

産業機器ほか事業は、半導体プロセス部品の需要は継続的に増加しているものの、半導体プロセス部品と金属基板の将来的な需要増に対応するための設備投資に対する償却費等の増加により、売上高は58,060百万円(前年同期比5.6%増)、営業利益は2,828百万円(前年同期比25.2%減)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の総資産については、営業取引の減少により営業債権等が減少した一方、設備投資額等の増加により有形固定資産が増加したほか、保有上場株式の時価の上昇により投資有価証券が増加しました。その結果、総資産は前連結会計年度末に比べ377百万円増加し、696,718百万円となりました。

負債については、有利子負債が増加した一方、支払サイト短縮に伴う仕入債務の減少等により、前連結会計年度末に比べ1,450百万円減少し、271,717百万円となりました。

純資産については、自己株式の取得や為替が円高に推移したことにより為替換算調整勘定は減少したものの、その他有価証券評価差額金及び親会社株主に帰属する中間純利益による利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ1,828百万円増加し、425,000百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月14日に公表いたしました2026年3月期の通期連結業績予想から変更しておりません。米国追加関税の関税負担増の影響については、基本的に販売価格へ転嫁できるように対応を進めておりますが、当社グループが一時的に負担するコスト分として通期で6億円を減益要因として業績予想に織り込んでいます。なお、各事業セグメント別の業績予想に関しましては、以下のとおり、修正いたします。

事業セグメント	売上高			営業利益		
	前回予想 (A)	今回予想 (B)	増減 (B-A)	前回予想 (C)	今回予想 (D)	増減 (D-C)
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
懸架ばね	157,500	163,400	5,900	1,800	2,100	300
シート	293,500	288,400	△5,100	9,500	7,500	△2,000
精密部品	104,000	104,300	300	3,700	4,200	500
DDS	120,000	123,300	3,300	23,000	25,300	2,300
産業機器ほか	125,000	120,600	△4,400	9,000	7,900	△1,100
合計	800,000	800,000	0	47,000	47,000	0

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	97,234	99,384
受取手形、売掛金及び契約資産	149,992	146,189
電子記録債権	16,465	15,020
商品及び製品	30,406	28,543
仕掛品	16,391	17,532
原材料及び貯蔵品	39,062	34,826
部分品	11,772	12,666
その他	29,102	26,160
貸倒引当金	△13	△4
流動資産合計	390,414	380,319
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	175,916	179,793
減価償却累計額	△120,004	△121,228
建物及び構築物(純額)	55,911	58,564
機械装置及び運搬具	327,914	328,748
減価償却累計額	△269,522	△269,663
機械装置及び運搬具(純額)	58,392	59,085
土地	34,939	34,705
リース資産	1,437	1,402
減価償却累計額	△727	△534
リース資産(純額)	710	868
建設仮勘定	25,088	25,566
その他	101,102	101,783
減価償却累計額	△90,785	△90,859
その他(純額)	10,317	10,923
有形固定資産合計	185,359	189,712
無形固定資産	3,229	3,924
投資その他の資産		
投資有価証券	64,962	68,565
長期貸付金	1,368	484
繰延税金資産	9,211	8,682
退職給付に係る資産	29,152	29,576
その他	14,409	17,208
貸倒引当金	△1,767	△1,755
投資その他の資産合計	117,336	122,760
固定資産合計	305,925	316,398
資産合計	696,340	696,718

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	99,018	89,310
電子記録債務	13,178	5,896
短期借入金	27,199	34,295
コマーシャル・ペーパー	10,000	10,000
1年内償還予定の社債	—	10,000
リース債務	611	747
未払法人税等	4,308	4,147
賞与引当金	11,915	12,828
役員賞与引当金	325	234
設備関係支払手形	471	334
その他	27,287	26,070
流動負債合計	194,317	193,866
固定負債		
社債	13,000	3,000
長期借入金	20,015	27,334
リース債務	991	1,278
長期未払法人税等	231	231
繰延税金負債	13,002	15,345
退職給付に係る負債	25,244	24,577
役員退職慰労引当金	521	563
執行役員退職慰労引当金	970	1,007
その他	4,873	4,514
固定負債合計	78,850	77,851
負債合計	273,168	271,717
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,009	17,009
資本剰余金	17,954	18,278
利益剰余金	327,545	333,491
自己株式	△36,768	△39,052
株主資本合計	325,741	329,727
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,822	31,587
為替換算調整勘定	42,372	36,133
退職給付に係る調整累計額	12,743	12,229
その他の包括利益累計額合計	81,937	79,950
非支配株主持分	15,492	15,322
純資産合計	423,172	425,000
負債純資産合計	696,340	696,718

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	391,230	393,930
売上原価	338,586	342,565
売上総利益	52,644	51,364
販売費及び一般管理費	29,694	32,830
営業利益	22,949	18,534
営業外収益		
受取利息	983	1,065
受取配当金	1,690	1,791
持分法による投資利益	1,054	494
為替差益	739	—
その他	924	1,425
営業外収益合計	5,391	4,777
営業外費用		
支払利息	108	259
貸倒引当金繰入額	142	0
固定資産除却損	219	177
為替差損	—	2,582
製品補償費	180	109
その他	719	349
営業外費用合計	1,369	3,478
経常利益	26,972	19,833
特別利益		
受取和解金	2,000	—
特別利益合計	2,000	—
税金等調整前中間純利益	28,972	19,833
法人税等	6,577	5,480
中間純利益	22,394	14,353
非支配株主に帰属する中間純利益	849	446
親会社株主に帰属する中間純利益	21,545	13,906

(中間連結包括利益計算書)

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	22,394	14,353
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,071	4,769
為替換算調整勘定	7,416	△6,380
退職給付に係る調整額	△550	△514
持分法適用会社に対する持分相当額	634	△366
その他の包括利益合計	△571	△2,493
中間包括利益	21,823	11,860
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	20,331	11,919
非支配株主に係る中間包括利益	1,491	△59

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	28,972	19,833
減価償却費	14,275	13,929
退職給付に係る資産負債の増減額	△413	△805
受取利息及び受取配当金	△2,674	△2,857
支払利息	108	259
為替差損益(△は益)	△962	1,406
持分法による投資損益(△は益)	△1,054	△494
有形固定資産除売却損益(△は益)	133	△153
受取和解金	△2,000	—
売上債権の増減額(△は増加)	△609	2,942
棚卸資産の増減額(△は増加)	△3,261	2,996
仕入債務の増減額(△は減少)	△258	△16,265
その他	△2,290	3,938
小計	29,966	24,729
利息及び配当金の受取額	3,440	2,887
利息の支払額	△54	△204
和解金の受取額	2,000	—
法人税等の支払額	△11,794	△3,662
営業活動によるキャッシュ・フロー	23,558	23,750
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	△1,405	△3,836
有形固定資産の取得による支出	△23,479	△20,337
有形固定資産の売却による収入	559	386
無形固定資産の取得による支出	△543	△634
投資有価証券の取得による支出	△9	△220
投資有価証券の売却による収入	1	57
貸付けによる支出	△231	△532
貸付金の回収による収入	123	205
その他	1	△1,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△24,984	△25,912
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△777	1,183
長期借入れによる収入	21,000	20,000
長期借入金の返済による支出	△3,907	△6,497
コマーシャル・ペーパーの発行による収入	13,000	25,000
コマーシャル・ペーパーの償還による支出	△13,000	△25,000
自己株式の取得による支出	△10,646	△1,981
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△1,583	△0
リース債務の返済による支出	△221	△273
配当金の支払額	△5,541	△7,960
非支配株主への配当金の支払額	△317	△109
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,994	4,360
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,711	△2,999
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,291	△801
現金及び現金同等物の期首残高	93,065	81,805
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	16
現金及び現金同等物の中間期末残高	94,357	81,020

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)	合計
	懸架ばね	シート	精密部品	DDS	産業機器 ほか	計		
売上高								
外部顧客への売上高	83,533	150,861	49,830	51,998	55,005	391,230	—	391,230
セグメント間の内部 売上高又は振替高	952	66	1,267	△524	6,406	8,169	△8,169	—
計	84,486	150,928	51,098	51,474	61,412	399,399	△8,169	391,230
セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は損失(△))	△652	5,493	1,709	12,617	3,781	22,949	—	22,949

(注) 1 セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額8,169百万円はセグメント間取引の消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しており、調整額はございません。

II 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)	合計
	懸架ばね	シート	精密部品	DDS	産業機器 ほか	計		
売上高								
外部顧客への売上高	83,014	142,003	50,812	60,040	58,060	393,930	—	393,930
セグメント間の内部 売上高又は振替高	958	472	780	—	6,510	8,721	△8,721	—
計	83,972	142,475	51,592	60,040	64,571	402,652	△8,721	393,930
セグメント利益(営業利益)	300	2,028	1,312	12,063	2,828	18,534	—	18,534

(注) 1 セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額8,721百万円はセグメント間取引の消去であります。

2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しており、調整額はございません。

(参考情報)

【所在地別セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位: 百万円)

	日本	アジア	米欧ほか	計	消去又は 全社	連結
売上高						
外部顧客に対する売上高	219,480	101,451	70,298	391,230	—	391,230
セグメント間の内部売上高 又は振替高	20,821	3,259	1,128	25,209	△25,209	—
計	240,301	104,710	71,427	416,439	△25,209	391,230
セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は損失(△))	15,420	11,392	△3,863	22,949	—	22,949

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) ア ジ ア・・・タイ・マレーシア・中国・インド

(2) 米欧ほか・・・アメリカ・メキシコ・オランダ・ハンガリー

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

(単位: 百万円)

	日本	アジア	米欧ほか	計	消去又は 全社	連結
売上高						
外部顧客に対する売上高	219,440	107,645	66,844	393,930	—	393,930
セグメント間の内部売上高 又は振替高	20,309	3,679	1,142	25,131	△25,131	—
計	239,750	111,324	67,987	419,061	△25,131	393,930
セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は損失(△))	11,701	10,846	△4,013	18,534	—	18,534

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) ア ジ ア・・・タイ・マレーシア・中国・インド

(2) 米欧ほか・・・アメリカ・メキシコ・オランダ・ハンガリー

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象の注記)

(連結子会社及び持分法適用会社の清算)

当社は、2025年11月12日開催の取締役会において、湖北日発汽車零部件有限公司及び広州福恩凱汽配有限公司について、清算を決議いたしました。

1. 清算の理由

湖北日発汽車零部件有限公司及び広州福恩凱汽配有限公司は、中国市場における日系自動車メーカーへのシート事業の拡大を図ってまいりました。しかしながら、日系自動車メーカーの販売が減速し、今後の回復も見通せない状況にあります。このような事業環境の変化及び経営資源の選択と集中の観点から、当該連結子会社及び持分法適用会社の清算を決定いたしました。

2. 清算を決定した会社の概要

名称	湖北日発汽車零部件有限公司	広州福恩凱汽配有限公司
所在地	中国湖北省襄陽市	中国広東省広州市
資本金	180百万元	20万米ドル
代表者	総経理 佐々木 哲也	総経理 高橋 喜之
当社持分比率	100%	100%
設立年月日	2010年11月30日	2011年4月24日
当社との関係	連結子会社	持分法適用会社
主な事業内容	自動車用シートの製造	自動車用シート完成品及びコンポーネントの販売

3. 清算の時期

現地の法令に従い手続きが完了次第、清算終了となる予定ですが、具体的な日程は現時点で未定であります。

4. 清算による業績への影響

当該連結子会社及び持分法適用会社の清算が当連結会計年度の業績に与える影響は軽微であります。